

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

2023 年度 下請法勉強会実施



2月21日 愛媛事業場

下請代金支払遅延等防止法（以下、下請法）は、下請取引の適正化を図り下請事業者の利益を確保するためのものです。下請法を正しく理解し、違反行為を未然に防止するために、調達部主催で滋賀地区を皮切りに北陸地区、愛媛地区で従業員向けの下請法勉強会を開催しました。今年度計 15 回、232 名が受講しました。

内容としては下請法の概要、定義、対象となる取引、親事業者の義務と禁止事項などの一般的な下請法の説明に加え、当社でも起こり得る事例とその対策等を Q & A 方式にして、聴講ではなく全員参加型の読み合わせスタイルで開催しました。

今回の勉強会を開催したことで下請法の理解と東レグループコンプライアンススローガンの「正しいことを正しくやる、強い心」をもって行動する法令遵守の意識向上を図ることが出来ました。

(担当部署：調達部 077-534-1485)

省エネルギー標語 優秀作

冬は暖房の使用等によってエネルギーの消費量が多い季節です。この時期の省エネルギーの意識の高揚と一層の定着を図るため、政府は2月を「省エネルギー月間」と定めています。

社内でも省エネルギー月間の意識高揚をはかるため、省エネルギー標語を募集しましたので、優秀作をご紹介します。

(担当部署：安全管理部 077-534-0956)

限りある リサイクル 資源を守る	省エネは一人ひとりの心がけ みんながやれば 大きな成果	小さなことの積み重ね こまめに節電 省エネ活動	一人ひとりの意識と行動 みんなが築く省エネ活動	みんなの知恵で CE 推進 地球に優しく みんなに優しく	気付いた時が始め時 無駄を省いてつなげる未来
------------------------	--------------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------------	---------------------------

DC年金導入、説明会実施



本社会議室

2024年4月から新たな退職金制度として企業型確定拠出年金制度（DC年金制度）を導入します。

この制度はこれまで当社が加入していた中小企業退職金共済制度（中退共）・特定退職金共済制度（特退共）とは異なり、会社が拠出した掛金を従業員一人ひとりが金融商品を選択し、運用することで、将来受け取れる退職金・年金が変動する仕組みです。運用成績によって受け取れる金額が変わる

ため、定期的に運用を見直す必要がありますが、税制優遇措置が受けられるなど、大きなメリットもあります。

人生100年時代と言われている昨今、老後資金2,000万円問題は重要な課題です。将来の安心を考える上で、この新たな制度を資産形成の一助として活用していただければと思います。

（担当部署：総務部 077-534-0956）

ちりつも作戦⑬ 脱硫塔スプレー配管整備作業の改善（愛媛保全事業部チーム ECO サークル）

保全事業本部ではリスクアセスメントを活用し、災害が発生するリスクのある作業に対して本質的・工学的対策を実施する活動に取り組んでおり、今回は脱硫塔のスプレー配管整備作業を改善しました。

これまでは塔内で取り外した配管（①）を塔外へ運びだし、地上に吊り下し、整備場所まで運ぶ作業をしていましたが、配管を塔外へ運び出すとき（②）や地上へ吊り下すとき（③）に、配管が落下して下にいる作業員に当たり大事故になるリスクがありました。

このリスクをなくすために、作業方法の変更を検討した結果、以下の確認・対策をすることで地上に下さず塔内整備が可能で、作業の品質も担保ができることがわかりました。この内容を関係者に説明して、塔内の整備作業に変更しました。

- ・過去のスプレー配管の詰まり状況を見て、塔内作業でも取り除ける量であることを確認
- ・塔内のスペースで作業が可能か確認
- ・作業場所の照度を確保するため、充電式LED照明を設置
- ・整備後のチェックの強化

その結果、危険な作業そのものをなくすとともに、移動距離・作業時間も大幅に削減することができました。

